

没後80年

歴史の証人として蘇る市島の記録

早稲田大学歴史館企画展

市島謙吉と 早稲田の黎明期



2025年1月24日(金)→4月6日(日)

主催 早稲田大学歴史館/会場 早稲田大学歴史館企画展示室/開館時間 10:00～17:00

休館日 水曜日、2/1(土)～7(金)、10(月)、14(金)、24(月)～28(金)

※ただし、2/12、19、3/26は閉館。2月は入学期間休業に伴い、閉館日曜が変動します。

ご来館の際は、HPなどで閉館に関する最新情報をご確認ください。

<https://www.waseda.jp/culture/about/facilities/rekishikan/>

早稲田大学歴史館

Waseda University History Museum

入場
無料



市島謙吉と 早稲田の黎明期

没後80年 歴史の証人として蘇る市島の記録
早稲田大学歴史新企画展

東京専門学校、のちの早稲田大学の発展を支え、盛り立てていたのは、高田早苗、天野為之、市島謙吉（春城）、坪内雄蔵（逍遙）の若者で、彼らは「早稲田四尊」と呼ばれています。本展では、四尊のひとり市島謙吉の没後80年を迎え、市島が残した日記や随筆などを通じて、早稲田大学の草創期を振り返ります。市島が目撃し、記録した創設当時のエピソードや、彼の視点で捉えられた大学の発展過程を紹介します。

蒐集家としても知られる市島は、多くの資料や詳細な記録を残しており、それらは早稲田大学の歴史や大隈重信の活動を伝える重要な証言資料となっています。また、これらの資料は現在、早稲田大学歴史館で進めている150年史編集事業においても、その価値が再認識されており、大学の歴史を深く理解するための貴重な資源として活用されています。



市島謙吉随筆 漢文書写本「性中篇」(複製本)
早稲田大学蔵書 漢文書写本「性中篇」 1907年 早稲田大学図書館蔵



『随筆早稲田』1935年 早稲田大学図書館蔵



『黎明一瞥』(下)1922年



市島謙吉印章コレクション 早稲田大学蔵(一) 記念物館蔵
①「白銀居士」(市島謙吉) ②「市島謙吉」(市島謙吉) ③「市島謙吉」(市島謙吉)
④「市島謙吉」(市島謙吉) ⑤「市島謙吉」(市島謙吉)
⑥「市島謙吉」(市島謙吉) ⑦「市島謙吉」(市島謙吉)



早稲田大学歴史館 Waseda University History Museum

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学早稲田キャンパス1号館1階
TEL: 03-6380-2891 (平日10:00~17:00) Email: rekishi@waseda.jp
<https://www.waseda.jp/culture/about/facilities/rekishikan/>



@WASEDA_HISTORY



@WasedaCulture



@waseda_univ_cul

